

定例会情報

令和4年 第2回定例会(2月28日～3月18日)

今議会は、2月28日から3月18日まで19日間にわたり令和4年度の予算・施策についての議論を深めました。

● 保育・医療・福祉・介護に関すること

- 議案第21号 飛騨市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正

子育て支援施設等の運営に関する基準の改正で、保育事業等にあたる事業者が作成する書面や保護者への入園説明などの手続き、あるいは事故報告等の記録の保存について、紙ではなくデータよる対応が可能となる

- 議案第22号 飛騨市不妊治療費助成金条例を廃止

不妊治療が令和4年4月から保険適用となることから、市独自で助成してきた助成金事業を廃止する。ただし、保険適用により個人負担が生じることから、これまでの制度と同水準の支援ができるよう、新たな助成制度を創設し個人負担部分に対応する

◆ 委員会審査での主なもの

Q 新たに創設する助成制度はどのような予定か

A 要綱を制定する準備を進め、まだ素案の段階。現行条例を引き継ぐことを考えている

● 国民健康保険に関すること

- 議案第23号 飛騨市国民健康保険条例の一部改正

国民健康保険法施行令の改正に伴う改正（未就学児に係る均等割保険料の軽減。税制改正により保険料限度額が引き上がるなど）

● し尿処理に関すること

- 議案第31号 飛騨市廃棄物処理施設設置条例の一部改正
- 議案第32号 高山市が飛騨市に委託する事務の委託に関する規約の一部改正

北吉城クリーンセンターを、し尿処理施設からし尿中継施設へ変更。委託に関する規約の関係箇所を改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設の老朽化激しいが今後の予定は

A みずほクリーンセンターは大規模改修を行わず、その都度修繕する方針としているが、今後も検討する

Q 北吉城クリーンセンターは中継所となるが、スタッフはどうなるのか

A 現在委託業者の3名が1名となる。他業務への異動などで雇用は守られる

● 行政区に関すること

- 議案第20号 飛騨市行政区等設置条例の一部改正

神岡町に新しく大津通地区（行政区）を設置

◆ 委員会審査での主なもの

Q 小さな町内のまとまりでも、防災上の観点から行政区として認めていくのか

A 小さい行政区のデメリットをきちんと伝え、理解を得たうえで受け付ける

定例会の概要

● ライフラインに関すること

- 議案第34号 市道路線の廃止
古川町2路線、宮川町1路線、神岡町5路線の計8路線について廃止
- 議案第35号 市道路線の認定
古川町1路線、宮川町1路線、神岡町8路線の計10路線について認定

● スポーツ・コミュニティー施設等に関すること

- 議案第19号 飛騨市使用料徴収条例の一部改正
公民館施設等公の施設の使用料等の見直し(使用料算定方法を統一)
- 議案第26号 飛騨市スポーツ施設条例の一部改正
飛騨市スポーツ施設の廃止及び使用時間を変更(古川町森林公園管理棟などの廃止。令和5年度に同敷地に屋内運動場を建築予定)
- 議案第27号 飛騨市コミュニティー施設条例の一部改正
飛騨市コミュニティー施設の開館時間を変更(施設ごとに異なっていた開館時間を、午前8時30分から午後10時に統一)

◆ 委員会審査での主なもの

Q 宮川考古民俗館の開館日数を増やさないのか

A 国道360号が開通した場合は開館日数を増やすよう検討する

- 議案第28～30号 指定管理者の指定

飛騨市大無雁コミュニティーセンター(宮川町)は南部振興会。飛騨市西忍コミュニティーセンター(宮川町)は西忍地方改良会。飛騨市坂下生活改善センター(宮川町)は宮川町打保区。期間は令和9年3月31日までの5年間、指定管理料は0円

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設の部分的な修繕ができないかという要望があるが、更新にあたり対応は

A 施設のトイレの洋式化を優先しているため、その後の対応となる

- 議案第18号 財産の無償譲渡(飛騨市ケーブルテレビ情報施設)

飛騨市ケーブルテレビ施設を中部テレコミュニケーション株式会社へ無償譲渡し民営化する

◆ 委員会審査での主なもの

Q ケーブルテレビ切替え工事の進捗は順調か

A 河合地区で300戸余りの切替え工事が進んでおり、今後、古川、宮川、神岡の順で進めていく

● 行政の手続き等に関すること

- 議案第16号 飛騨市個人情報保護条例の一部改正
個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律が改正されたことに伴う改正
- 議案第24号 飛騨市手数料徴収条例の一部改正
 - ①住民基本台帳法の改正に伴う改正(住民票の除票等の交付制度の明確化)
 - ②プロパンやLPなどの保安確保機器設置等に伴う認定申請手数料と貯蔵施設等の変更認可申請手数料の改正

● 消防団に関すること

- 議案第25号 飛騨市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
消防団員の処遇改善及び定数適正化(年額報酬(団員)を36,500円に増額など)

● 農林水産業に関すること

● 議案第33号 飛騨市飛騨牛調教用グラウンド施設条例を廃止

利用がないことによる廃止(令和4年度、飛騨河合飛騨牛繁殖センター保管庫(旧匠童夢)内に繫留柵を設置予定。今後、調教が必要となった場合は同保管庫の利用で対応)

◆ 委員会審査での主なもの

Q 施設は10年以上使われていなかったのか

A 平成24年の全共に向けて設置した。平成22年～26年前半まで使用していた

● 人事案件に関すること

● 議案第2号 飛騨市公平委員会委員の選任同意

蒲 敦子(古川町)令和8年3月28日までの4年間 【同意】

● 議案第3～5号 飛騨市固定資産評価審査委員会委員の選任同意

嶋田 浩樹(古川町)令和7年3月28日までの3年間 【同意】

徳永 有香(神岡町)令和7年3月28日までの3年間 【同意】

柏木 雅行(河合町) ” ” 【同意】

● 議案第6号 飛騨市教育委員会委員の任命同意

平澤 千人(宮川町)令和8年3月31日までの4年間 【同意】

● 議案第7号 飛騨市副市長の選任同意

湯之下 明宏(古川町)令和8年3月31日までの4年間 【同意】

● 議決が必要な契約の締結に関すること

市単事業で旧和光園を改修し、障がい者グループホームを整備。予定価格1億5,000万円以上の工事の請負契約の締結にあたり審議

● 議案59号 障がい者グループホーム等整備(建築)工事の請負契約の締結

契約金額 1億5,950万円 契約の相手方 株式会社 柳組

● 議案60号 障がい者グループホーム等整備(機械設備)工事の請負契約の締結

契約金額 1億5,019万4千円 契約の相手方 株式会社 三晃設備工業

● 職員の給与等に関すること

● 議案第8号 飛騨市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う手当の改正及び獣医師の処遇改善のための改正

● 議案第9号 飛騨市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴う手当の改正

● 議案第13号 飛騨市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

①新型コロナウイルスワクチン接種手当の創設

②獣医師確保に向け、獣医師手当とは別に時間外勤務手当の支給

③人工授精取扱手当の支給方法の見直し

● 議案第14号 飛騨市職員の育児休業等に関する条例の一部改正

人事院による「公務員の人事管理や国家公務員の育児休業等に関する見直し」にならない、非常勤職員の育児休業や部分休業の取得要件を緩和するもの

● 議案第15号 飛騨市内部組織条例の一部改正

病院管理室の名称を病院事務局へ変更する改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 人事院勧告が出てから12月に対応した自治体があったのに飛騨市はなぜ6月なのか

A 国から人事院勧告に基づく対応は12月の改定を見合わせるよう通知があり、12月に対応した自治体は人事委員会を持つ都道府県や、政令市などである

定例会の概要

Q 3月末で退職された方にはどう対応するのか

A 本年6月1日在籍の職員が対象となるため、3月末で退職する職員には適用されない

Q 手当の改正でどれくらい高くなるのか

A 獣医師の時間外手当の分が増額となる。人工授精師は実績回数で支給しても現状と変わらない見込み

Q 職員が限られている中で採用後すぐに休暇となると他の人の負担が重くなるのではないか

A 欠員は新たに会計年度任用職員の募集を行うなどして対応していく

● 特別職職員等の報酬に関すること

- 議案第10号 飛騨市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正
- 議案第11号 飛騨市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正
- 議案第12号 飛騨市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正
人事院勧告による職員の改正にあわせた期末手当の改正
- 議案第17号 飛騨市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
必要性がなくなった4諮問機関を廃止し、それに伴う非常勤の特別職職員の報酬等の改正

◆ 委員会審査での主なもの

Q 条例で規定せず諮問機関をつくったほうが運営しやすいのではないか

A 近年は要綱で設置するものが多く、条例で設ける必要のあるものや非常に重い位置づけにあるものでなければ、改廃がスムーズな要綱に規定するという考えでいきたい

● 予算に関すること

令和3年度補正予算

- 議案第36号 令和3年度飛騨市一般会計補正予算(補正第7号)
1億5,977万円を減額、補正後の予算額は226億4,236万5千円

◆ 委員会審査での主なもの

総務部

Q 入湯税が200万円の減になっているがコロナの影響と考えられるが、去年はどうだったか

A 例年1,500万円ほどの歳入で令和2年度はコロナの影響で大きく落ち込んで980万円。本年度は昨年より数十万円ほど多くなると思う

Q 総額で1億6千万円の減額であるが、要因はなにか

A 年度末最後の補正で、事業確定による補正が主で、コロナの影響で実施出来なかった事業や入札差金もある

企画部

Q 地域おこし協力隊の今後の活動は

A (宮川町)1年半、地域おこし隊として活動していたが、協力隊をやめ、古民家再生、古民家活用の活動を始めた。宮川町にそのまま在住はしてみえる。(神岡町)最初の1人は3年が経過し、山之村に在住してみえる。次の女性の方も山之村が気に入り、地域の皆さんと様々な活動を一緒に行なっている地域に定住するということでは成功例といえる

商工観光部

Q 雇用調整支援金の申し込みは何件あったのか

A 年間で55件の申請があった

Q 女性高齢者等社会進出補助金が増えているがどのような内容か

A 9社から申し込みがあり、女性用更衣室やトイレを改修し、働きやすい環境作りの支援を行っている

基盤整備部

Q 土木費の道路新設改良費の県事業負担金が減額されているがどうしてか

A コロナの影響で県単事業が縮小されたため

- 議案第37号 令和3年度飛騨市国民健康保険特別会計補正予算(補正第2号)
事業勘定 2,633万8千円を減額、補正後の予算額は27億709万円
直営診療施設勘定 1,146万8千円減額、補正後の予算額は1億9,393万2千円
- 議案第38号 令和3年度飛騨市後期高齢者医療特別会計補正予算(補正第1号)
160万円を追加、補正後の予算額は4億1,880万円
- 議案第39号 令和3年度飛騨市介護保険特別会計補正予算(補正第2号)
介護給付費の調整ほか介護予防サービスの増額
保険勘定 3,520万3千円を減額、補正後の予算額は33億5,154万5千円
事業勘定 179万3千円を減額、補正後の予算額は2,020万7千円
- 議案第40号 令和3年度飛騨市公共下水道事業特別会計補正予算(補正第1号)
617万8千円を減額、補正後の予算額は10億6,682万2千円
- 議案第41号 令和3年度飛騨市下水道汚泥処理事業特別会計補正予算(補正第1号)
800万円を減額、補正後の予算額は1億5,600万円
- 議案第42号 令和3年度飛騨市駐車場事業特別会計補正予算(補正第1号)
前年度繰越金を駐車場事業基金に積立
194万1千円を追加、補正後の予算額は574万1千円
- 議案第43号 令和3年度飛騨市水道事業会計補正予算(補正第3号)
- 議案第44号 令和3年度飛騨市国民健康保険病院事業会計補正予算(補正第2号)
まちなか検査センター経費ほか事業費の調整

令和4年度 当初予算

- 議案第45号 令和4年度飛騨市一般会計予算(前年度比0.3%減 185億4千万円)
- 議案第46～56号 令和4年度飛騨市特別会計(11会計 前年度比3.7%増 90億1千万円)
- 議案第57、58号 令和4年度飛騨市企業会計(2会計 前年度比2.1%増 29億3千万円)
14会計全体で、総額304億7千万円 <<前年度比1.1%増>>

◆ 委員会審査での主なもの

総務部

Q 空家の取り壊し支援は、所有者は市民に限られるのか

A 市民以外でも適用する

Q 地域参画型の地域公共交通実現に向けた共同研究の実施は、単年度での活動か

A 複数年度で考えている

Q 電波法関係法令の改正に伴い、アナログ方式からデジタル方式の防災行政無線に移行する必要があるとなっているが、補助金制度はあるのか

A 令和7年度まで補助金制度がある

消防本部

Q 新年度から女性消防士が採用されるが、業務内容は

A 男性と同じ業務である

Q 消防団詰所の老朽化についての対応は

A 古い器具庫があることは把握している。順次対応していく

企画部

Q 移住者等への支援で移住者の年齢や職業は

A 20代・30代が全体の70%で、民間企業に就職し勤める市民が多い

定例会の概要

市民福祉部

- Q** ひとり親家庭の実態調査を踏まえての対応は
A 宅食クーポンを発行し、栄養バランスの取れた食事を提供する
- Q** 食事準備が出来ないのは、ひとり親家庭に限らない。実態調査の意向は
A 今回はひとり親家庭が対象であるが、今後、全世帯対象に考えている
- Q** 公立保育園に看護師を配置とあるが、私立保育園への看護師配置は
A 私立保育園は増島保育園、さくら保育園に配置されている。双葉保育園は配置されていないので今後検討する

農 林 部

- Q** 獣医師確保への取組状況は
A 各大学へ訪問しPRしているが今のところ反応がない。引き続き大学訪問を行う
- Q** 広葉樹の森林認証の取得の実施エリアは
A 広葉樹天然林全体を目指す、まずは市有林内で検討する
- Q** 伝承作物を推進するうえで、市外へ広げるとは考えていないのか
A まずは市民に栽培や活用について知ってもらうための事業から展開する
- Q** 有害鳥獣対策業務の外部委託でどんな市民サービス向上につながるのか
A 集落相談窓口、協議会の事務、緊急の案内などを猟友会に委託することで、迅速な現場対応や、問い合わせに対する適切なアドバイスができるようになる
- Q** 農産物直売所への巡回集荷は誰が担うのか
A シルバー人材センターに委託し市内3カ所の直売所へ届ける
- Q** 農業の担い手確保に対する市の考え方は
A 手軽な農業、儲かる農業、兼業・専業など様々な観点から、それぞれの農業へのかかわり方に応じたサポート体制の整備を行う

商工観光部

- Q** まつり会館の誘客について損益分岐点や入館料の考え方は
A 入館者目標18,000人、入館料で1,000万円、物販で800万円程度を目指す必要がある。入館料は700円のまま。500円に下げた場合25,000人以上の入館者が必要となるため、観光協会と検討中である
- Q** ロケツーリズムの今後の見通しは
A 「弱虫日記」のロケが開始される予定となっているほか、短編映画、ドラマの誘致について継続して協議中である
- Q** まつり会館を利用したワンコインシネマの狙いは
A 閉館後の夜間を使って市民が開館に足を運ぶきっかけを作りたい。また、映画館のない地域でも映画を楽しんでもらえる場所として定着を図りたいとの思いから今回試験的に行う

基盤整備部

- Q** リフォーム補助金の目的は何か
A 建築に携わる事業者の経済支援が目的。なるべく大きな仕事につながる補助体系としている
- Q** 民間賃貸住宅建築支援補助金の目的は
A 市が次々と市営住宅を建設すると民間を圧迫することになりかねない。民間の共同住宅建築を支援し後押す。飛騨市での建設が有利であるという環境を作り、若い世代の流出を防ぎたい

環境水道部

- Q** ゴミ出し支援アプリが導入されるが、現在の「ごみカレンダー」はどうなるのか
A 継続する
- Q** マンホールトイレが整備されるが、何基か
A 4年度は古川地区に5カ所で50基である

河合振興事務所

- Q** 天生湿原駐車場のトイレ整備をされるが、湿原内にも常設トイレが必要では

A トイレブースとしてテント型のトイレを3カ所設置している

Q 湿原の陸地化対策は

A 専門家に見ていただき指導のもと対策していく

宮川振興事務所

Q 池ヶ原湿原のトイレはリースなのか

A 様々な問題があり、リース対応としている

Q トイレはバイオトイレか

A 簡易水洗。車いすなど利用できる多目的トイレ

神岡振興事務所

Q カミオカラボを有料にしてはどうか

A 目的は世界最先端の研究をお知らせしたいため今後も無料とする

Q カミオカラボの一部委託方式とは

A 運営方法が指定管理ではなく、市職員もいる。研究内容を説明したりするので直営施設とした

Q 鉱山資料館の年間利用人数は

A 約4,000人

Q 船津の火災跡地の利用はどうなっているのか

A 共同住宅は一つの候補。市民病院の看護師宿舎など視野に入れ調べている

Q レールマウンテンバイクの安全面で実施しなければならないことは

A 令和3年まちなかコースの検査を実施した。緊急性のあるものはなかった

地域振興費

Q それぞれ地域住民の要望等への対応について

A (河合)要望の1つに、バラ園の管理棟を活用し、地域の方が色々と交流できるよう解放することにより地域の活力に結び付けたい

(宮川)市営住宅や突発的な小さなことなど対応している。要望にはバランスよく応えている

(神岡)全体的に優先順位を判断しながら対応している。マンパワーが足りない案件が課題

教育委員会

Q 今後、教員はどのようにタブレットを活用していくのか

A 教員研修を外部指導者をお願いし、ICT指導員との連携により積極的に活用する

Q 神岡に設置するグリーンルームは不登校児のためだと思いが、ゼロ予算なのは

A ニーズ調査を行い、その後、計画することとなる

Q 集落有集会施設の整備等の支援は解体、建築、改修等すべて補助されるのか

A すべて補助する

Q 福全寺跡大イチョウの保護は柵の設置だけなのか

A 今回は保護柵設置のみ

Q スケートボードエリアの整備は実証実験したらすぐ使用できるのか

A 騒音問題が一番の課題。クリアできたら進める

給食費特別会計

Q 給食費の値上げはないが食材が値上がりしている。栄養面は維持できるのか

A 栄養士がしっかり献立を考えて対応する

Q 今後さらに食材が値上がりすると思われるが、市としてどう対応していくのか

A 令和4年度の給食費は上げないが、急激な食材の値上がある場合は検討が必要

市民病院

Q 市民病院のMRIは最新機器を導入するのか。人工透析機器購入の費用は

A MRIは現在と変わらないものを考えている。人工透析機器は4千万円程度と見込んでいる